

## 2022年度大会のお知らせ（予告）

2021年9月1日  
日本農業経済学会

2022年度大会の開催概要、個別報告・特別セッションの留意事項、今後のスケジュールについて、以下の通りお知らせいたします。

開催方式について、現時点ではオンライン開催か現地開催か未定です。開催方式は決定次第、周知いたします。

なお、オンライン開催、現地開催のいずれの場合であっても、大会への参加登録はネット上の大会特設サイトでの事前登録制とします。また、『大会要旨集』は大会特設サイトからのダウンロードでのみ入手可能となります。

**開催日程：2022年3月26日（土）、27日（日）**

1日目：シンポジウム等

2日目：個別報告（口頭報告）・特別セッション、その他企画等（一部を1日目に移動する可能性があります）

**開催校：龍谷大学**

**開催方式：オンライン開催または現地開催  
現地開催の場合の会場**

：龍谷大学瀬田キャンパス

〔滋賀県大津市瀬田大江町横谷1番5〕

**主催：日本農業経済学会**

1. 「個別報告」および「特別セッション」で報告後に投稿された原稿のうち、掲載可と判定された原稿は、和文原稿の場合「報告論文」として『農業経済研究』（以下「和文誌」という）に、英文原稿の場合「Research Letters」として『Japanese Journal of Agricultural Economics (JJAE)』（以下「英文誌」という）に、それぞれ掲載されます。

2. 「個別報告」は、今回は「口頭報告」のみとし「ポスター報告」は実施しません。なお、異なるタイトルや内容の報告であっても、筆頭報告者は、1報告に制限されます。

3. 「特別セッション」は、研究グループによる共通テーマの下、複数の研究報告と討論、および会場参加者との質疑を行う研究発表の場です。座長もグループ内で定めます。報告者およびコメンテーターの人数や時間配分等は代表者に任されますが、セッション全体を1.5～

3時間に収めてください。共同研究の成果を公表したい場合等にこのセッションを活用してください。特別セッションは、発表の時間帯を含め、個別報告と同等の取り扱いとなります。

4. 「報告者等の会員要件」について、「個別報告」の場合、筆頭報告者とコレスポンディングオーサーは報告時（2021年度）に本学会員でなければなりません。入会手続きは、本学会ホームページ（以下、「学会HP」という）の「入会申請フォーム」から行うことができます。また、「特別セッション」の場合、代表者は本学会員であるとともに、報告者とコレスポンディングオーサーについても「個別報告」と同様の会員要件を満たす必要があります。座長、コメンテーターについては、制約はありません。

5. 2022年度大会用の「個別報告申込要領」、「特別セッション申込要領」、「個別報告発表要領」は、11月12日（金）に学会HPへ掲載します。

6. 「個別報告の申し込み」については、昨年度同様、大会特設サイトのシステムとメールの併用を予定しております。同システムとメールを用いて、①筆頭著者の会員情報、②報告要旨、③報告原稿を、12月13日（月）17:00までに提出する必要があります（「個別報告申込要領」参照）。このうち、②報告要旨と③報告原稿は同一言語（日本語または英語）で記載してください。例年、分析途上の不完全な原稿が散見されますが、申し込み段階で論文として完成していることが受け付けの要件となっています。この点を厳格に審査し、不完全な原稿は受け付けないこととしますので、十分に留意してください。

7. 「特別セッション」を希望するグループは、大会特設サイトのシステムとメールを用いて、6. 「個別報告の申し込み」と同様の3点の情報（①筆頭著者の会員情報、②報告要旨、③報告原稿）の全報告分と、④「全体申請票」、⑤「全体要旨」をまとめて、12月13日（月）17:00までに提出する必要があります。①～⑤は、学会HPに11月12日（金）掲載予定の「特別セッ

セッション申込要領」に従って作成してください。必要書類を受領後、「個別報告」と同じ基準で、個々の報告および全体を審査します。ただし、行政官や実務家の方が報告のみを行う（報告論文に投稿しない）場合に限り、③報告原稿を報告内容が具体的に確認できる資料（プレゼンテーション用ファイルなど）に代えられることとします。なお、審査に通ったセッションでも、時間の短縮をお願いする場合があります。また、会場費や運営のためのアルバイト代等として、1セッションあたり1万円～1.5万円（時間により異なります）を負担いただきます。詳しくは11月12日（金）に学会HPへ掲載します。

8. 「個別報告」と「特別セッション」は、6および7に定める提出物に不備があった場合、報告をお断りします。

9. 「口頭報告」の報告時間は25分（17分の報告と8分の質疑応答）の予定です。現地開催の場合で、報告当日の配布資料がある場合は、報告者の責任で十分な部数を持参してください。

10. 現地開催の場合、「口頭報告」、「特別セッション」でプロジェクトを用いる方は、ノートパソコンを持参して下さい。プロジェクト等は会場で準備する予定です。

11. 「報告論文またはResearch Lettersの投稿」について、個別報告や特別セッションの報告を投稿する場合は、筆頭報告者が筆頭執筆者となります。投稿に際し、以下の事項に注意してください。①報告論文・Research Lettersともに、投稿前に審査料金として5,000円を頂きます。②投稿原稿の様式は、和文誌および英文誌の「投稿細則」に従い、原則4ページ、上限6ページです。3ページ以下の原稿は受け付けません。掲載料は4ページで2万円、5ページで3万円、6ページで5万円です。③英文サマリー、キーワード、メールアドレスの記載、およびコレスポンディングオーサーの明示が必要となります。④Research Lettersは投稿前に英文サマリーを含む英文のネイティブチェックが必要です。⑤報告論文の英文サマリーは編集部でネイティブチェックを実施します。費用は執筆者の負担となります。

12. 今後のスケジュールは概ね次の通りで

す。あくまでも暫定的なものですので、今後の案内を十分に確認してください。

- ①「2022年度大会のお知らせ（予告）」の学会HPへの掲載：9月1日（水）
- ②「2022年度大会のお知らせ」の学会HPへの掲載、会員への送付：10月29日（金）
- ③「個別報告申込要領」、「特別セッション申込要領」、「個別報告発表要領」の学会HPへの掲載：11月12日（金）
- ④個別報告（「口頭報告」）の申し込み締切り（「個別報告申込要領」に従って作成された筆頭著者の会員情報、報告要旨、報告原稿の提出（オンラインシステム））：12月13日（月）17:00
- ⑤「特別セッション」の申し込み締切り（「特別セッション申込要領」に従って作成された、全報告分の筆頭著者の会員情報、報告要旨、報告原稿、および全体申請票、全体要旨の提出（オンラインシステム））：12月13日（月）17:00
- ⑥個別報告「口頭報告」の座長決定：2022年2月中旬
- ⑦学会事務局から座長予定者へ関係書類の送付：2022年2月中旬
- ⑧「口頭報告」「特別セッション」：大会2日目2022年3月27日（日）  
（ただし、一部を大会1日目の2022年3月26日（土）に移動する可能性があります）

学会事務局：

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4（新共立ビル2階）（株）共立内  
日本農業経済学会事務局（担当：齋藤・諏訪）  
電話：03-3551-9896 FAX：03-3553-2047  
e-mail：office@aesjapan.sakura.ne.jp

学会HP：<https://www.aesjapan.or.jp/>